

2023年 4月 29日

2022年度「多摩地域市民活動公募助成」事業実施報告書

団体名 特定非営利活動法人日本ペルー共生協会

代表者・役職名 氏名 理事長 小波津ホセ

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. 助成プロジェクト名

リスタート! ~ホームページリニューアルと世代交代~

2. 団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

当団体は1990年の入管法改正を機に日本社会で増加したペルー人、ラテンアメリカ出身者およびその子どもの支援を実践してきました。当団体は、真に友好的な共生社会を目指して1999年8月に任意団体として設立され、2006年7月に法人格を取得しました。現在までに、東京都町田市を中心に教育、医療や文化継承等の領域で活動してきました。毎年の会員数は約20名、利用会員は別途約30名の規模です。

3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

2011年頃に立ち上げられた当団体のホームページは基礎的な枠組みになっているにもかかわらず、運営・管理は煩雑であり限定された人しか操作できず膨大な時間もとられてしまっています。そのため、当団体の情報が2011年以降で断片的にしか掲載されていないこと、設立当初からの情報がないこと、適時な情報発信ができないことが問題になっていました。

今年度に当団体内の世代交代が進んでいることを契機にホームページのリニューアルを進めることで再出発するとともに過去の功績の重要性等を改めて発信したいと考えています。

4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

当団体のホームページのリニューアルにあたり、以下の項目を実施する方向で本プロジェクトを進めました。

- ① データ整理(ホームページ内、掲載できていないデータ)
- ② 新しいホームページの推敲期間(デザイン・内容・紐づけリンク等)
- ③ 新しいホームページの作成依頼(現在使用しているホームページの改善は不可だが、日本語スペイン語のバイリンガル使用は変更しない)
- ④ ホームページ運営の勉強期間
- ⑤ 新しいホームページの試用期間

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT.実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME.事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT.事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

本プロジェクトの成果と変化は次である。まず、成果は別途資料のようにホームページをリニューアルでき見栄え、検索および運営の容易さ、情報量等が以前よりも改善されています。それでも満足はしておらず今後も改善していきたいと考えています。それから、若い世代をホームページ運営に認識をもたせ、関わってもらうようになったことが一つの大きな変化となっています。そのため2人態勢となり、今後の運営も改善されると考えています。一方、社会的な変化はすぐにみだせているわけではないが、リニューアルに伴い積極的な意見はいただいています。リニューアルに伴い、かながわ国際交流財団や東京都つながり創生財団への掲載が決定されています。

6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

インターネットを介する情報や技術等は急速に発展・革新しているのが現状です。そのため、今回リニューアルしたとしてもそれに慢心できないのが実情であり、今回を一つの契機として今後は自分らで日々変化する状況に対応せざるを得ず、今後の課題と考えています。当団体内で次世代が成長する中で、例えば今回システムを勉強している若い世代にもかかわってもらったが、今後かれらを団体の活動に以前よりも巻き込んで活躍の場を確保するとともに、当団体の発展に寄与してもらいたいと考えています。ホームページは過去を反映する一つの手段であるが、次世代をもつなげる重要なものだと考えており慎重に運営していきたいと考えています。

7. 参考資料: プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等の現物またはコピー、活動状況の写真などを、“必ず”、別途、ご提供ください。

活動の様子

保護者と共に活動の報告会 2022年8月



会長がホームページ更新の説明を全体に行う

スペイン語での情報発信は不可欠だが2言語での準備は大変な
労力がかかる。担当の若者は現在専門学校で学習中
実践が即コミュニティの役に立つの

2. AJAPEとは

ajape.org/espanol.html

JAPONÉS

Portada

Quienes Somos

Apoyo Estudio

Información

Diccionario Español-Japonés

Facebook Consulado Gral Perú



Contactenos



JAPONÉS

Portada

Quienes Somos

Apoyo Estudio

Información

Diccionario Español-Japonés

Facebook Consulado Gral Perú



Contactenos



Quienes somos

La Asociación Japonés Peruana para la integración (AJAPE) está conformada por voluntarios japoneses y peruanos que desean colaborar con peruanos y latinoamericanos que radican en Japón para que lleven una vida cotidiana en la cual puedan mantener su propia identidad cultural respetando el orden y las leyes de este país que ahora nos acoge.

Actividades:

- 1) Consultoría sobre ingresos al colegio; información en español sobre los colegios superiores.
- 2) Consultoría en español para resolver problemas relacionados con los estudios.
- 3) Talleres sobre identidad cultural. Planeación de eventos. Clases de español.
- 4) Consultoría sobre convivencia social. Explicación e información de la ciudad y de la municipalidad.
- 5) Información y difusión en español en la página web.
- 6) Fomento de las relaciones para la convivencia social. Formación de una red de apoyo.
- 8) Otras actividades para lograr nuestros objetivos.



Información de Ingreso a AJAPE

Ingreso (monto anual)
Miembro (individual) 2,000 yenes (colectivo) 10,000 yenes
Miembro auxiliar (individual) 2,000yenes (colectivo) 10,000 yenes

Cuota anual
Miembro (individual) 2,000 yenes (colectivo) 10,000 yenes
Miembro auxiliar (por individuo) 2,000 yenes (colectivo) 10,000 yenes

Alberto Palacios
Presidente AJAPE

ajape.org/es/quienes-somos/que-es-ajape/

JAPONÉS / ESPAÑOL



Contactenos



ACTIVIDADES DESTACADAS



大和市継承スペイン語教室
Clase de español como lengua de herencia en Yamato-Shi



町田市学習支援教室
Clase de apoyo escolar en Machida-shi



寝休みの宿題のサポート
Apoyo para las tareas de vacaciones de verano

QUÉ ES Y QUÉ HACE AJAPE

Nuestro objetivo está en la contribución para la integración a la sociedad japonesa con una verdadera amistad sin importar la nacionalidad. Poder convivir en armonía con los japoneses bajo la orden y reglas del país receptor cuidando la propia identidad de los connacionales, latinoamericanos y sus respectivos descendientes. Para cumplir este objetivo realizamos:

1. Consultoría en sistema educativo: brindar información en el idioma materno sobre el ingreso al colegio.
2. Consultoría en estudios: Brindar información y/o realizar talleres de estudios.
3. Talleres sobre identidad: Realizar festivales culturales y clases de español.
4. Actividades para la integración social: Brindar información de la municipalidad en el idioma materno.
5. Actividad de difusión y estimulación: Publicar información en la página web y medios de comunicación.
6. Trabajo de apoyo para conseguir información y construcción de redes: Relacionarse con entidades interesadas en la convivencia con el Perú y países latinoamericanos.
7. Trabajo de investigación: Evaluar el nivel de idioma y aconsejar a base de los resultados
8. Otras actividades que sean necesarias para cumplir nuestros objetivos.

¿CÓMO ESTÁ CONFORMADO AJAPE?

